

# 幼稚園『学びの概要』

ステージ	からだ	もの	ことば	ともだち・なかま
出会い・安定のステージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちを素直にからだで表現する</li> <li>からだを動かすと楽しいことを知る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りにあるいろいろなものと出会い、興味をもつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いをからだやことばであらわす</li> <li>体験を通してことばと出会う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心感をもち、ともだちと一緒にいる心地よさを感じる</li> </ul>
	<b>感じる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師を安心の拠り所にする</li> <li>教師やともだちとからだが触れ合うことを受け入れる</li> <li>一つひとつのものと出会い、触れる中でからだで感じる</li> <li>戸外でからだを動かすこと楽しむ</li> </ul>	<b>出会う</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きなものをみつけ、持ったり身につけたりする</li> <li>周囲にあるもので遊ぼうとする</li> <li>ものの置き場所や扱い方を知る</li> <li>自分のもの、人のもの、共有するものがあることに気づく</li> </ul>	<b>あらわす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>安心して声が出せる</li> <li>自分の思いや要求を、表情、行為などで表そうとする</li> <li>ともだちを真似て要求や思いを少しずつこぼすに</li> </ul>	<b>出会う</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>一緒に過ごすともだちがいることを知る</li> <li>教師やともだちと関わろうとする</li> <li>教師を信じ、甘えたり、助けを求めたりする</li> <li>教師やともだちといることで安心する</li> </ul>
	<b>あらわす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>気持ちは(不安、緊張、うれしさ等)をからだで表現する</li> <li>ごっこ遊びの中で好きな役割をとって動く</li> <li>音やリズムにあわせ、からだを動かして楽しむ</li> <li>教師やともだちの動きを真似て、いろいろなからだの動かし方を楽しむ</li> <li>少しずついろいろな場所へ出かけられるようになる</li> <li>夢中になって遊ぶ</li> <li>安心して食べたり着替えたり排泄したりする</li> <li>幼稚園でみんなと食べることを喜び楽しむ</li> </ul>	<b>感じる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定の場所を拠り所にする</li> </ul>	<b>聞く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が表現したことが教師に受けとめられることを喜ぶ</li> </ul>	<b>感じる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ともだちがしていることに興味をもち、同じものを持ったり真似したりする</li> <li>ともだちと関わる楽しさを少しずつ感じる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちと体の感覚のすれに向き合う</li> <li>人と自分のからだの違いに気づく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>迷ったり悩んだりしながら、ものとの関わりを深める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の心の揺れをことばであらわす</li> <li>ともだちとの葛藤の場で、ことばを介して伝え合おうとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ともだちとの関わりが深まる中で、自分との違いを感じ、ぶつかったり、悩んだりする</li> </ul>
葛藤・探究のステージ	<b>感じる・考える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>からだを使った活動の中で、ともだちとの触れ合い、葛藤などを多様に味わう</li> <li>いろいろなものと出会い、今までと違うからだの感覚を体験する</li> <li>からだを使って自分の力を試し、できないくやしさ・できた喜びを感じる</li> <li>人は違う自分と向き合い、戸惑ったり自信をもつたりする</li> <li>やりたい気持ちと自分のからだの動きがなかなか合わないことを調整しようとする</li> </ul>	<b>感じる・考える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>身近な素材にじかに触れ、ものの性質、量感、形などを感じる</li> <li>投げ返しを通して、ものの置き場所や扱い方が分かる</li> <li>自然に親しむ中で、その不思議さ、美しさを感じる</li> </ul>	<b>あらわす・伝える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手に伝えたい内容を、ことばで表現しようとすると</li> <li>自分の心の動きや気持の揺れを感じ、素直に表現する</li> <li>分からぬことを、たずねようとする</li> <li>相手に受けとめられることは、伝わる表現をみつけようとする</li> </ul>	<b>感じる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ともだちと一緒に過ごす中で、楽しさとともに自分の思い通りにならないもどかしさ、戸惑いなどを感じる</li> <li>自分とは違うともだちの思いに気づく</li> <li>気の合うともだちとのつながり、一体感を感じ、遊びがさらに楽しくなる</li> <li>遊びのイメージをともだちと共有できるようになる</li> </ul>
	<b>あらわす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>気持ちをうまく伝えることができない時や、思い通りにならない時には、自分の中にためこままで、からだで表現しようとする</li> <li>いろいろなからだの動かし方を試す</li> <li>自分の感覚に合う音やリズムをみつけ、楽しむ</li> </ul>	<b>関わる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>材料や道具を組み合わせて使い、工夫して描いたり作ったりする</li> <li>ものを活用し、イメージを形にする</li> <li>音育物、自然環境に対して、自分本位に関わる失敗を通して、ふわふわいはなし方を知る</li> <li>自分の好きなものや場所があり、それを基盤として生活する</li> <li>試行錯誤しながら何度も取り組む</li> <li>場やものとともだちと共有することで、遊びの中でのものへの取り組みが変わってくる</li> </ul>	<b>感じる・聞く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>見たこと、聞いたこと、動きなどからイメージする</li> <li>自分の思いをことばで伝えようとするが、うまく伝わらないもどかしさや戸惑いを感じる</li> <li>自分の思いを伝えるだけでなく、人の話を聞こうとする</li> <li>教師やともだちのことばを聞いて、自分なりに使ってみる</li> </ul>	<b>あらわす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>助けが必要なときには、教師や友だちを頼るとする</li> <li>特定のともだちだけではなく、いろいろな人と関わりをもつ</li> <li>少しずつ相手に合わせられるようになる</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の気持ちとからだの調和がとれるようになる</li> <li>からだを通して、人と呼応して関わることを楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものとの関わりを通して、生活を豊かにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ことばに対する豊かな感覚をもつ</li> <li>自分の思いを伝え、相手の思いを受けとめ、ともだちのことばのやりとりを重ねる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それが自分らしくありながら、共に生活する楽しさを知る</li> </ul>
協力・創造のステージ	<b>感じる・考える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりに考えて行動しようとする</li> <li>安全なこと危険なことが分かり、状況に合わせて行動する</li> <li>からだを使って、繰り返し取り組み、力を発揮することが楽しくなる</li> <li>からだの動かし方、戸の出し方を調整する</li> </ul>	<b>感じる・考える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分のイメージに出来るだけ近いものを、つくり上げようとする</li> <li>遊びや生活の必要に応じて、數えたり比べたり分けたりする</li> <li>自分のもの、人のもの、共有するものを大切に思う</li> <li>自分たちが作り上げたものや場を、年少児も楽しめるものにしていく</li> <li>音育物の世話を通して生き物をいたわり、その命や生きる環境を考えるようになる</li> </ul>	<b>あらわす・伝える</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いや考えを整理して、ことばで表現する</li> <li>相手のことばを受けとめて、その内容に応じたやりとりをする</li> <li>全体に話されることばを、自分に語られることばとして聞く</li> <li>今、必要とされていることを理解する</li> </ul>	<b>感じる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>教師やともだちのことを、園で共に生活するなかまと感じる</li> <li>なかまと共にひとつごとに取り組む心地よさや充実感を味わう</li> <li>きまりの大切さに気づき守ろうとする</li> <li>役割を担い、人の役に立つ喜びや、生活をつくっていく気持ちをしつ</li> </ul>
	<b>あらわす・活かす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ともだちと一緒に、充分からだを動かす</li> <li>自分のイメージを動きで表現したり、人の動きから学んだり、ともだちに教えたりする</li> <li>音・リズム・場面等の特徴をとらえ、工夫して演じたり、奏でたり、踊ったりする</li> <li>身のこなしがよくなり、できることが増える</li> <li>人と自分の違いを受けとめ、自分らしく表現し、行動できるようになる</li> <li>気持ちとからだの動きがうまくかみ合うようになってくる</li> </ul>	<b>活かす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>よく見て発見したり、変化に気づいたりする</li> <li>好きなものや周囲の様々な場所を充分に活用して遊びこむ</li> <li>遊びのイメージを伝えあい、工夫して遊びの目的意識をはっきりもち、必要なものをつぶつぶ遊びの中で活かそうとする</li> <li>目的意識をはっきりもち、必要なものをつぶつぶ遊びの中で活かそうとする</li> <li>身の回りの文字や数字に親しみ</li> <li>身の回りの環境、事象、情報に関心をもち、取り入れて遊ぶ</li> </ul>	<b>聞く・聴く</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ことばのもつリズムに親しみ、ともだちと声をあわせる</li> <li>絵本・紙芝居・劇などに親しみ、内容を自分たちなりに再現して、表現する楽しさを味わう</li> <li>生活の中で必要に応じて使うことで、身の回りの文字や数字に親しみ</li> </ul>	<b>関わる</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ともだち一人ひとりの持ち味・興味・関心の違いが分かり、それぞれを認めあうようになる</li> <li>ともだちとアイデア、イメージを出し合いつながら、遊びを充実させていく</li> <li>ルールのある遊びをともだちと楽しむ</li> <li>みんなで取り組む中で、ともだちから学んだり、ともだちに教えたりする。</li> <li>ともだちと関わる楽しさを充分味わうとともに自分のやりたいことを自分なりに追求しようとする</li> </ul>